

インド、食品接触材料向け法規制の最新状況 並びに再生PET樹脂の使用許可に関して

- インド向け下記スコープの食品接触材料(FCM)および成形品向けに関しては、同国上市・展開に際し、適合情報が必須となります。

該当規格	スコープ
Food Safety and Standards (Packaging) Regulations, 2018 Portable Water Bottles (Quality Control) Order, 2023 Cookware and Utensils (Quality Control) Order, 2023	食品接触材料および製品-携帯用ウォーターボトル(銅、ステンレス鋼、アルミニウム)、ステンレス製調理器具、鍛造アルミニウム調理器具、家庭用ステンレス製シンク、食品や飲料用の丸型オープントップ衛生缶 – ブリキ、飲料用アルミ缶等

- またご参考迄2024年3月、インドの商工省は、食品や飲料の調理器具、容器缶類を特定の国家基準として規制する「Cookware, Utensils and Cans for foods and beverages (Quality Control) Order 2024」を発行しました。ステンレス製品を主として、適合性試験とあわせて標準マークの使用が義務付けとなっております。



該当規格	発行日
<ul style="list-style-type: none">IS 14756:2022 'Stainless steel utensils'IS 1660:2009 'Wrought aluminium utensils'IS 13983:1994 'Stainless steel sinks for domestic purposes'IS 9396 (Part 1): 1987 'Round open top sanitary cans for foods and drinks – tinplate'IS 14407:1996 'Aluminium cans for beverages'	<ul style="list-style-type: none">2024年9月1日-発行2024年12月1日-小規模企業向け発行2025年3月1日-零細企業向け発行

お気軽にお問い合わせください：

SGS ジャパン株式会社

コネクティビティ&プロダクツ

メール：JPSLHL@sgs.com

SGS

When you need to be sure

インド、食品接触材料向け法規制の最新状況 並びに再生PET樹脂の使用許可に関して

リサイクル 素材向け- 法規の動き

2022年より同国側でもリサイクル素材向け対応の動きが出ております。また2025年3月同国は、食品接触材料(FCM)および成形品にリサイクルポリエチレンテレフタレート(PET)の使用を許可する旨、発行しております。

- 2018年、インドは食品接触材料および物品を規制するために、2018年の食品安全および基準(包装)規則(規則)を発行しておりました。本規則は2022年に2回改訂、要件が更新されております。
 - 食品安全および規格(包装)第1次改正規則-2022年
 - 食品安全および基準(包装)第2改正規則-2022年-食品接触プラスチック中のアンチモンおよびフタル酸、ビス(2-エチルヘキシル)エステル(DEHP)の特定の移行限界値を追加 (SafeGuard 115/22 and references therein)
- 更にインド食品安全基準局(FSSAI)は、2022年の食品安全基準(包装)改正規則草案に従い、2022年に再生プラスチック製造業者向けの承認メカニズムを発行、FCMとして再生プラスチックの使用を許可しました。
- 2025年3月、FSSAIは「Food Safety and Standards (Packaging) First Amendment Regulations」(以下、改正)を改訂しております。
- リサイクルポリエチレンテレフタレート(PET)で作られた製品を食品の包装、保管・運搬・または調剤に許可することにより、基準とガイドラインが食品当局から通知されることを条件として、食品の包装・保管・運搬・または調剤が許可されます。
- これら該当梱包材は、適用される国内規格または規制に準拠している必要があります。本改正は、官報掲載日の2025年3月28日に発効となっております。

- SGSジャパンではムンバイ等海外試験場と連携し、インド向けに係る試験サービスを実施しております。
- 同国並びに他アジアにおける包材向けコンプライアンス遵守をサポート、ご不明点等何時でもご相談下さい。



お気軽にお問い合わせください：

SGS ジャパン株式会社

コネクティビティ&プロダクツ

メール：JPSLHL@sgs.com

SGS

When you need to be sure